



2026年5月14日

各位

会社名 特種東海製紙株式会社  
代表者名 代表取締役社長 木村 隆志  
(コード番号：3708、東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員 管理本部長 中寫 清  
(TEL. 03-5219-1816)

### 剰余金の配当及び配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当の実施及び第7次中期経営計画期間（2027年3月期～2029年3月期）における配当方針について決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2026年6月26日に開催予定の第19回定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 剰余金の配当

##### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年8月8日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	2026年3月31日	2025年3月31日
1株当たり配当金	円 銭 32.00	円 銭 22.00	円 銭 20.00
配当金総額	1,124百万円	—	696百万円
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※2025年10月1日を効力発生日とした株式分割（1株につき3株）を実施しており、1株あたりの配当金につきましては前期実績を含めすべて株式分割後の金額で表示しております。

##### (2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題に位置づけ、将来の事業環境を見据えた財務基盤の強化、自己株式取得による利益還元等を総合的に勘案したうえで、配当性向30%を目処とした安定配当に努めることを基本方針としております。

当期につきましては、上記の方針を踏まえ、足元の業績動向および財務状況等を総合的に勘案した結果、期末配当を前回予想から1株当たり10円増配した32円に修正することといたしました。これに既に実施済みの中間配当21.67円と合わせまして、年間配当額は1株当たり53.67円となり、前期実績より1株当たり13.67円の増配、配当性向は前年実績を上回る42.9%となります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金			連結配当性向
	第 2 四半期末	期末	合計	
当期実績(2026 年 3 月期)	円 銭 21.67	円 銭 32.00	円 銭 53.67	% 42.9
前期実績(2025 年 3 月期)	20.00	20.00	40.00	39.0

2. 配当方針の変更

(1) 変更の内容

従来方針 (第 6 次中期経営計画)	新方針 (第 7 次中期経営計画)
総還元性向 30%以上	配当性向 50%またはDOE4.0%のうちいずれか還元額が高い方

(2) 理由

本年度よりスタートしております第 7 次中期経営計画においては、中長期的なリターンを見据えて再資源化ビジネスを中心に成長投資を積極的に行うとともに、資本効率の改善と株主の皆様への安定配当を維持しながら将来的な成長を通じた利益還元を行うため、「配当性向 50% または DOE4.0%のうちいずれか還元額が高い方」を基本方針とし、機動的な自己株式取得と併せて株主還元の強化を図ってまいります。

(3) 適用時期

第 7 次中期経営計画 (2027 年 3 月期~2029 年 3 月期) 期間中を対象とし、2027 年 3 月期中間配当より適用いたします。

(ご参考) 配当予想

基 準 日	1 株当たり配当金			連結配当性向
	第 2 四半期末	期末	合計	
2027 年 3 月期 (予想)	円 銭 47.00	円 銭 47.00	円 銭 94.00	% 71.4

以上